

河内の木綿商人

木綿屋清三郎

日時 二〇一七年十月二日（月）から

二〇一八年四月六日（金）まで

場所 経済・経営・法律系図書室（B3棟6階）



近世において河内国が有数の木綿生産地であったことはよく知られており、いわゆる「河内木綿」として全国にその名を馳せていました。当然、村々には「河内木綿」を商う仲買がおり、河内国丹南郡北野田村(現・堺市東区北野田)の木綿屋清三郎もその一人でした。

木綿屋清三郎文書は、点数は少ないですが近世後期から明治20年代頃までのものが残されています。今回は、その中から「河内木綿」の流通の一端が窺える史料を展示します。